令和３年度　京都外国語大学校友会
和歌山支部第11回総会・講演会の報告

令和３年度第11回和歌山支部総会・講演会を、７月４日（日）午前９時３０分から、徳川御三家の一つ紀州藩紀州徳川家の居城である和歌山城近くにある、ホテルアバロームきのくに４F羽衣の間で開催いたしました。

本来であれば、校友会本部の方々、大学関係の方々、交流のある支部の方々にご臨席をいただき、盛大に開催するところですが、今年度は、新型コロナウィルス感染症拡大防止のため、和歌山支部会員のみの出席で行いました。



会務報告では、予定していた行事がすべて中止となった残念な報告となってしまいましたが、今年度は、新型コロナウィルス感染症拡大防止の対策を講じながら、できるだけ行事を実施する方向で承認を得ました。

総会後、本支部顧問で、県立高校校長を務められた薮添泰弘氏から「おかげさまで～教員生活５０年を振り返って～」というタイトルで講演していただきました。ご自身が、アメリカでホームステイし、ホストファミリーの暖かいホスピタリティに感銘を受け、国際交流の大切さを実感され、以来、学校教育の場で、英語教育と国際理解教育を積極的に実践されて来たお話を、ユーモアを交え、楽しくお話いただきました。

最後に、出席者全員で記念写真を撮り、和やかな雰囲気の中、総会・講演会を終了いたしました。校友会本部に於かれましては、物心両面でご支援いただきました。ありがとうございました。

